

2019年度 なは市民協働大学院




第2回講座 校区まちづくり協議会、 OB・OGの活動について

【なは市民協働大学院 第2回 講座】

日時：2019年7月18日（木）18時30分～21時

会場：なは市民協働プラザ2階会議室①

参加：受講生30名、サポメン4名
那覇人Cheers およびOB・OG 8名



第2回目となる本講座では、受講生に大学院受講後の活動をイメージしてもらうことを目的として開催しました。まずは、那覇市の協働のまちづくりへ向けた取り組みとして「校区まちづくり協議会」についての説明を行いました。次に、協働大学院OB・OGの各地域での活動を報告していただき、トークセッションの形でお互いに情報交換、質疑応答を行いました。受講生には、これから地域をじっくりしっかり把握するための調査が課題として出されました。いよいよ本格始動です！



2019年度 なは市民協働大学院 SNS情報



ブログ
講座の記録、資料共有など
<https://nahabito2019.blogspot.com/>



Facebookグループ
講座の記録、ブログ更新情報、受講生情報交換など
<http://fb.me/nahabito>



LINEグループ
各種お知らせ、情報交換など

情報共有、アーカイブのために、SNSを活用します。
登録よろしくお祈いします！

第2回講座 校区まちづくり協議会、OBOGの活動について

プログラム

1. 本日の講座内容について
2. 校区まちづくり協議会について
3. OB・OGの活動報告
4. OB・OGトークセッション
5. 調査と調査シートについて
6. 作戦会議・役割分担
7. 次回予告・フィードバック
8. 連絡事項など

本日の講座内容について

第2回目となる本講座では、受講終了後の活動の場となりえる「校区まちづくり協議会」についての説明と、地域での活動イメージができるよう、OB・OGの活動について学びました。

校区まちづくり協議会について

まずは、那覇市がすすめる「校区まちづくり協議会」についての説明です。那覇市では、さまざまな団体・個人がゆるやかに連携しながら、地域の課題解決を図っていく仕組みづくりを目指して「校区まちづくり協議会」の設立を支援しています。



必ずしも受講生が校区まちづくり協議会を立ち上げたり、関わることを想定している訳ではありませんが、今後の活動の上で協力したり、しくみを利用したりする可能性は大いにありそうですね。



OB・OGの活動について

一昨年の協働大学院を卒業後も各地域で活動するOB・OG3団体の活動報告です。地道に活動を続けるチームうるくから。



続いて、ちーむWAKASA。まち協は帰ってこれる「あたたかい場所」だそう。



そして緑ヶ丘公園を中心にさまざまな企画を行うチームまちなか。



OB・OGトークセッション

トークセッションでは、最初は地域の自治会などの理解を得ることに苦労した話や、実際に居住している地域ではないところで活動するモチベーションについてのお話も。



「実際に自治会加入率は増えているの?」「ちょっとめんどくさい人が関わってきたときにどうするの?」といったリアルな質問も。みなさん、受講後の活動のイメージは少しでもできたでしょうか...?

調査と調査シートについて・作戦会議と役割分担

さて、講座後半からはいよいよ受講生が主役! 「じっくり、しっかり、ちゃっかり」の手始めは、じっくり地域の現状を把握すること。

そのためのコツは3つ。

- ・ 数字をちゃんとみる
- ・ 人に聞いてみる
- ・ 自分で歩いてみる

調査では、受講生の皆さんにも、こちらを実践していただきます! まず第一の課題は調査シート。統計資料などから、各小学校区の現状を「数字で」把握するところから始めます。各地域にどの小学校があるかまずは調べて...

ひとりひとり担当する小学校区を決めました!



調査の結果報告は第4回講座にて。どんな結果が出てくるのかとても楽しみです!